

☆気になる。を解決することが
ビッグビジネスに
つながることも!?



日高 幸太さん

【株式会社シェアタス 代表取締役】
大学卒業後、航空関係の会社に就職。6年前に退職し、熊本でシェアハウス運営を軸に起業。現在はグランピング(気軽に楽しめる築れり居くせりの豪華キャンプ)事業が中心で、白川が流れるビル上までのグランピング「スカイテラス」などを運営。自分を動物に例えるなら「グロビョウ」。

ワクワクを
仕事にしたい!
を突き詰めたら

皆さんにとって、「起業」ってどんなイメージですか? 「ある程度、経験を積んだ人がするものでしょ?」っていう時代はもう終わり! 学生起業家や自分の趣味をビジネスにしよう! など、さまざまなカタチがあります。熊本で活躍する起業家2人に、きっかけなどを聞きました。

「地元で起業」しちゃいました。



好きの延長線上に、
起業がありました。



古賀 碧さん

【株式会社Clamo 代表取締役】
熊本大学大学院工学研究科 応用生命科学専攻 博士課程1年生の学生起業家。飛船に「農作物の成長を促す微生物」を増やす力があることを発見。熊本大学の出身を受けて「株式会社Clamo」を設立し、球根植物の根を使った観音草増殖キットを製造・販売している。自分を動物に例えるなら「匹お好み」。

「ふるさとを盛り上げたい!」 「おもしろそう!」が原動力に

日高 古賀さんは、大学生でありながら、社長業もやっておられるんですね。起業のきっかけって何だったんですか?

古賀 私は、球磨郡おさざり町の出身で、ふるさと人吉・球磨地域の焼酎メーカーで廃棄される焼酎粕の有効利用法を大学で研究していたんです。地域振興の起爆剤になるかというと思って。すると、農作物の成長を促す光合成細菌を増やす作用が焼酎粕にあることが分かり、これを農家さん向けに商品化できないかなと考えたのがきっかけです。昨年、崇城大学に出資していただいて法人化しました。日高さんはどういった経緯で起業されたんですか?

た。でも、会社と家の往復で何となくつまんなくなって熊本に戻り、6年前にシェアハウス事業を起きました。外国人と日本人が一緒に住んで英会話力アップを目指すシェアハウスなど、*コトでワクワク。できるような付加価値を付けたコンセプトシェアハウスを立ち上げたんです。それをさらに突き詰めていくうちに、グランピングに出会って、おもしろそうだなと思って事業化しました。自然と都会のバランスがちょうどいい熊本だからこそ受け入れられるという自信もありました。

起業につきものの *壁。も地元だから 乗り越えられた!?

日高 当初はグランピングへの認知度が低く、とても苦労しましたね。採算面でも苦しくて、坡をぬらすつらい日々も過ごしました(笑)。

日高 私は今でも毎日、壁にぶつかっています(笑)。まずはジェネレーションギャップ。私たち世代にとっては当たり前のSNSや通販サイトも、農家さんの中には苦手な方もおられるんです。また植物が相手なので、「思うように育たない」などの相談を受けることもあります。そんなお悩みにすぐに対応して、細やかにアフターフォローできるのは、フットワークの軽い大学生ならではの強みですね。



日高 僕も応援して下さる方の存在は大きかったですね。決意した後は、すでに起業家として活躍していた先輩とかに相談して情報を集めました。そういう意味で、地元には人脈や県の支援制度もあるので、起業しやすい環境だといえますね。

古賀 同感です。私は大学の先生など、研究に関するすぐに対応できる方が身近にいて下さるのが心強いですね。

SNSで世界とつながる 時代だからこそ 何かを始めるチャンス!

日高 今振り返ると、起業する時って頭であれこれ考えるよりも、まずは自分を信じて直感で動くことが多かった気がします。怖い物知らずなくらいが、ちょうどいいのかもしれません(笑)。

古賀 若くして起業したので失敗するのは当たり前だし、つらいことが

あったとしても、今後の人生の糧になるって信じているので、起業するデメリットは一つもないと思います。

日高 古賀さんは、今後の展開をどのように考えていますか?

古賀 海外にも販路を広げたいと思っていて、現在タイなどで試験的に使ってもらっています。このキットを使うことで、農業や化学肥料などの使用量も減らすことができるので、環境保全にも貢献できたいかなと思っています。また、串エビ養殖の餌として利用するなど、新たな活用法も模索しています。

日高 僕はずっとワクワクするコトを創造し続けていきたいですね。現在は、グランピングを中心に事業を行っていますが、10年後、20年後、もしかしたらもっとワクワクする別のプロジェクトに出合っているかもしれないです。そのワクワクをカタチにして、熊本から世界に発信できれば

ばいいなと思います。最近では、海外のメディアの目に留まり、取材を受けるようになりました。東京にいくだけでも、世界とつながることができるといって、起業という生き方を選択肢に入ると、自分も楽しくなるし、熊本の未来ももっとワクワクするものになるんじゃないかな。



身近なところで 起業の種が宿ってるかも!?

古賀 私も起業するまでは、「自分のやりたいことって何だろう。って悩んでいるツツ」の大学生でした。自分の身近な*好き。を突き詰めるこ

とで、起業につながった感じですね。

日高 高校生や大学生の皆さんにとっては、いきなり起業っていつもハードルが高いかもしれませんが、でも*ごを改善すると、もっと良くなるん

じゃないかな?、みだいなちよつとした不満や気になることの解決法を考える中に、起業の*種。が宿っていることもあります。そのチャンスを見逃さないでチャレンジしてほしいですね。

..... 起業について相談するならここ!

- 一般財団法人 熊本県起業化支援センター
県内で新規に起業する方や新分野に進出する企業を、ビジネスプランの構築や資金面など総合的に支援します。
上益城郡益城町大字田原2081-10 利用時間/9:00~17:00
☎/096-287-4465 FAX/096-287-4473
- 熊本県次世代ベンチャー創出支援コンソーシアム事務局
創業支援プログラム「熊本チェックプランター」を展開しています。事務局オフィスは熊本大学農畜衛生キャンパス内にあります。
熊本大学中央区農畜2-39-1 熊本大学くまもと地方産業創生センターベンチャー支援室 利用時間/平日9:30~18:00
☎/050-1743-9799<相談>(株)リノリス 戸倉 弘志> FAX/050-3737-5299
- 中小企業庁 熊本県よろず支援拠点
企業が抱える経営上のあらゆる相談に対応します。創業予定の方も相談することができます。
上益城郡益城町田原2081-10(くまもと産業支援財団内)
☎/096-286-3355(平日9:00~17:00) FAX/096-286-3361(365日・24時間受付)